

政策対話（観光部）の概要

1 テーマ

「世界水準の山岳高原観光地づくり」の実現に向けて

2 実施概要

(1) 日 時

令和4年11月30日（水）13時30分から15時30分

(2) 場 所（実施手法）

観光部部長室（ZOOMによるオンライン開催）

(3) 参加者（視聴者）

19名（意見発表者：観光関連事業者5名 一般視聴者（一般県民）：14名）

ファシリテーター：（一社）長野県観光機構 専務理事 佐藤啓介

県側：観光部長、観光部次長、山岳高原観光課長、観光誘客課長、国際観光推進室長、観光部職員

3 対話での意見（概要）

区 分	意 見	意見に対する県の考え方
世界水準の山岳高原観光地の実現	<ul style="list-style-type: none">世界水準の観光地を目指すに当たっては、地域ごと育まれた文化・歴史を徹底的に深掘りし、世界から評価される唯一性（地域の本物体験）を獲得することが必要である。一方、インフラ等のハード整備や発信する情報等の多言語対応、持続可能性の取組等、世界標準に対応する取組も重要と考えられる。	<ul style="list-style-type: none">いただいた意見は、現在策定中の長野県総合5か年計画に反映するとともに、各部局が参画する長野県観光戦略推進本部等で共有し、各部局と連携のもと推進してまいります。「地域資源の深掘りによる本物の体験の提供」や、「持続可能（サステナブルツーリズム）な観光の推進」については、R5当初予算に反映させ、実施を検討してまいります。